

PR-18-003

各位

2018年9月13日

ナノカーボン技術の Nanoramic Laboratories 社と総代理店契約締結 リフロー可能なキャパシタや熱伝導素材の取扱いを開始

エレクトロニクス商社の丸文株式会社（社長：水野象司、本社：東京都中央区、資本金：62億1,450万円、以下丸文）は、米 Nanoramic Laboratories（以下ナノラミック社）に出資するとともに販売総代理店契約を締結し、同社のリフロー可能なキャパシタや高熱伝導素材等カーボンナノチューブ素材（VA-CNT）を応用、開発した製品の取扱いを開始することになりましたのでお知らせいたします。

ナノカーบอนは、カーボンナノチューブなどの極微細な炭素物質からなり、強く軽量・熱伝導性・導電性・電磁波吸収・耐熱性に非常に優れた特徴を持っています。近年産業への実用化が進み、様々な分野で応用製品の開発が期待される次世代素材です。

ナノラミック社は、先端技術であるナノカーボン製造の様々な特許を持ち、カーボンナノチューブ素材を用いた非常に高性能な応用製品の研究開発製造を行うメーカーです。

丸文では、家電や産業機器をはじめ様々な分野の機器メーカーに、ナノラミック社の先端ナノカーボンソリューションを広く提案してまいります。

<ナノラミック社のナノカーボン製品>

リフロー可能なチップキャパシタ ” REFLOWABLE CHIP ULTRACAPACITOR”

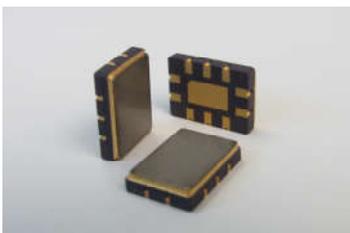
- ・セラミックパッケージ構造により通常のリフローはんだ付けが可能*、かつ表面実装に最適です。キャパシタの実装工程を大幅に短縮できます。
- ・タンタルキャパシタの10倍以上の蓄電密度を持ち、実装基板の小型化、有効活用が可能です。
*JEDEC リフロー規格” IPC/JEDEC J-STD-020E”に準拠

高耐熱型キャパシタ ” High Temperature Ultracapacitor”

- ・動作温度範囲が-40℃~150℃と高熱環境、気密性が高く多湿な環境でも長期使用が可能です。
- ・耐衝撃耐振動性能も優れ、過酷な条件下で使用される製品に実装可能です。

熱伝導素材” NanoramicTIM” (Advanced Thermal Interface Materials)

- ・柔軟性をもち垂直方向に熱伝導率 18~20W/mk と従来の一般的な高熱伝導率素材に比べ性能が約50%向上しています。
- CPUのヒートシンク接着面に使用すれば大幅なヒートシンク小型化、放熱効果が得られます。



REFLOWABLE CHIP ULTRACAPACITOR



High Temperature Ultracapacitor

<ナノラミック社について>

会社名 : Nanoramic Laboratories
本 社 : 21 DryDock Ave Boston MA
02210, USA

設 立 : 2009 年
代表者 : Eric Kish CEO

事業内容 : ナノラミック社は、マサチューセッツ工科大学からのスピンオフで FASTCAP 社として設立され高性能キャパシタを開発してきました。2018 年 5 月開発分野の拡張に伴い社名を Nanoramic Laboratories に変更しました。 ナノカーボンやデバイス製造に関する多くの特許を持ち、電機、自動車、航空宇宙、防衛などの広い分野向けに、ナノカーボンテクノロジーによる各種デバイスソリューションを提供しています。

ナノラミック社の詳細は、www.nanoramic.com/をご覧ください。



<丸文株式会社について>

本 社 : 東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1

設 立 : 1947 年

代表者 : 代表取締役社長 水野象司

従業員 : 1,381 名 (連結 : 2018 年 3 月 31 日現在)

資本金 : 62 億 1,450 万円

売上高 : 3,475 億円 (2017 年度連結)

事業内容 : 集積回路を中心とした半導体、電子応用機器など、国内外の先端エレクトロニクス製品を販売する商社。東京証券取引所市場第 1 部に上場。(コード番号:7537)
丸文株式会社の詳細は、www.marubun.co.jp/ をご覧ください。

ナノラミック製品に関するお問い合わせ先

丸文株式会社 ディオネカンパニー 第 2 課 担当 : 樋口
TEL: 03-3639-9650 FAX: 03-3639-3727
E-mail: higuchi@marubun.co.jp

このニュースリリースに関するお問い合わせ先

丸文株式会社 経営企画部 担当 : 杉村
TEL: 03-3639-3010 FAX: 03-5644-7693
E-mail: koho@marubun.co.jp